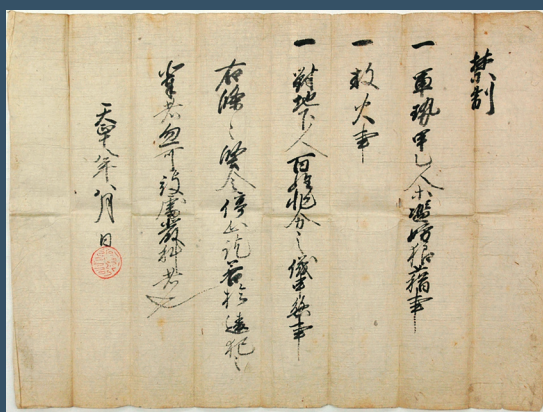


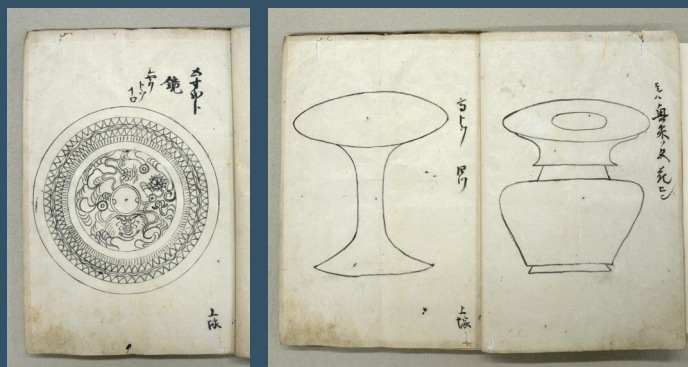
栃木県立文書館 開館四十周年 記念企画展

日本史上の

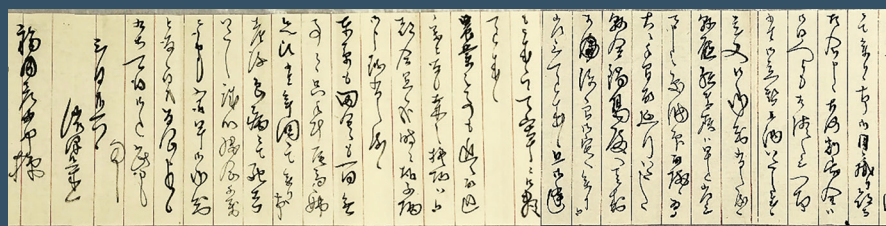
人物と栃木



豊臣秀吉禁制(当館寄贈 坂入浩一家文書)



湯津神村車塚御修理(水戸光圀関連史料、当館寄託 大金重晴家文書)



洪沢栄一書簡(当館寄贈 福田尚家文書)

令和8年10月20日(火)
～令和9年10月11日(月)

会場／栃木県庁昭和館3階展示室
「近代栃木のすがた」

開館時間／平日：午前8時30分～午後5時15分
土日祝日：午前10時00分～午後5時15分

入館料／無料

休館日／年末年始及び昭和館閉館日

※中世文書の原本展示は12月11日(金)までです。

その他の史料についても、会期中、一部展示替えをします。

栃木県立文書館

Tochigi Prefectural Archives

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20

Tel:028-623-3450 Fax:028-623-3452



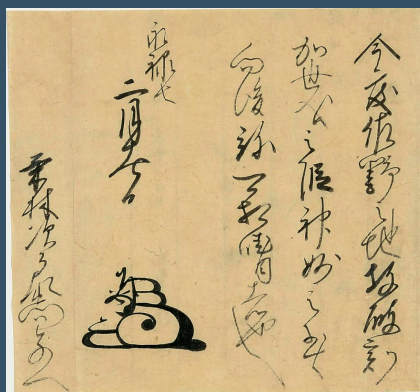
栃木県立図書館では、文書館企画
展示関連資料を、3階地域資料室
で展示しています。

日本史上の 人物と栃木

栃木県立文書館は、古文書及び将来貴重な歴史資料となる県公文書等を収集・保存・整理し、教育・学術・文化の発展に貢献することを目的として、昭和六十一年（一九八六）に開館しました。

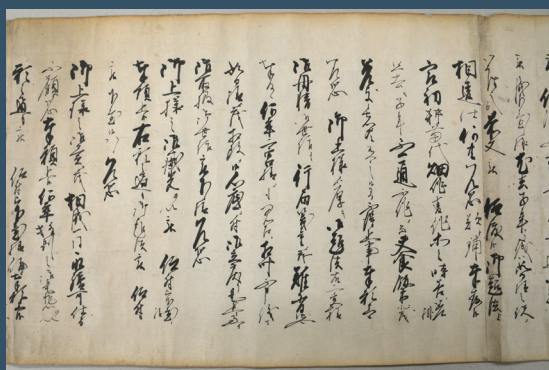
開館四十周年を迎える今年度の企画展は、教科書にも掲載されている日本史上の著名な人物と本県の歴史上の関わりについて、その事蹟を振り返る内容としました。中世では上杉謙信、豊臣秀吉、近世では徳川光圀、二宮尊徳、井伊直弼、近代では大久保利通、渋沢栄一、田中正造を今回の展示では取り上げます。

本展示を通して、本県の歴史に対する御理解を深めていただく一助となれば幸いです。



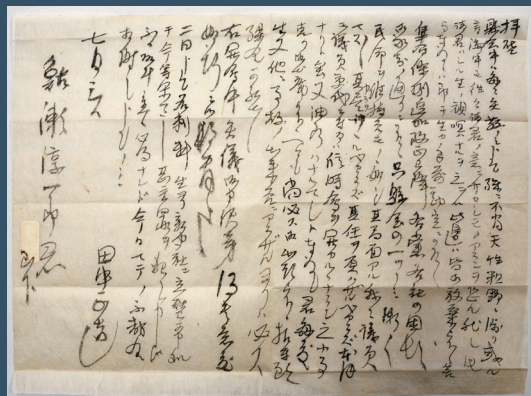
上杉輝虎（謙信）感状
（東京大学史料編纂所蔵 栗林文書）

佐野昌綱（唐沢山城主）を降伏させた際、奮戦した家臣に出したものです。



二宮尊徳帰村願
（当館寄贈文書）

成田山参籠から桜町領への帰村を願う農民たちが、役所に提出した訴状です。



田中正造から鮎瀬淳一郎への書簡
（当館寄託 鮎瀬健一家文書）

田中正造が同僚の県会議員であった鮎瀬淳一郎へ宛てた書簡です。

開館四十周年記念講演会
「水戸光圀と下野」
講師 松本一夫（史学博士）
本県を舞台として日本初の古墳の考古学的発掘調査を行った功績について、御講演いただきます。

日時	令和八年十一月十三日（金） 午後二時から四時まで
場所	栃木県庁研修館四階講堂
募集期間	十月十三日（火） ～十月三十日（金）
応募方法	往復葉書、または栃木県電子申請システム。詳細については文書館ホームページを御覧ください。



- ◆公共交通機関を御利用される方
 - ・JR宇都宮駅より西口バスターミナルにて、「県庁前」（下車後、徒歩5分）または循環バス「黄ぶな」にて、「栃木県庁舎前」（下車後、徒歩1分）
 - ・東武宇都宮駅東口から徒歩10分。
- ◆お車をご利用される方
 - ・県庁地下駐車場を御利用になれます。（2時間まで無料。以降30分ごと150円）

栃木県立文書館 Tochigi Prefectural Archives

〒320-8501
宇都宮市埴田1-1-20
Tel:028-623-3450 Fax:028-623-3452
Email:monjyo@pref.tochigi.lg.jp

